Fukuoka City Public Library Movie Hall
Ciné-là
12
シネラ・ニュース
December.2009 No.157

fiaf
国際フィルム・アーカイヴ連盟＝FIAFは
映画の保存を目的とする国際団体です。
福岡市総合図書館はFIAFの会員です。

通常上映

トルコ映画特集

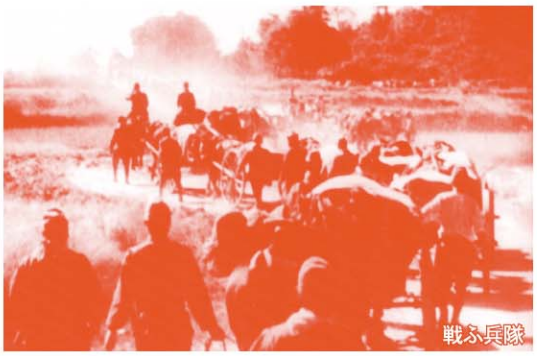
新しい世代による作品が世界的に注目を浴びるトルコ映画の特集。

少女ヘジャル

通常上映

亀井文夫監督特集

日本を代表するドキュメンタリー作家、亀井文夫の
生誕100年を記念して代表的作品を特集。


戦ふ兵隊

戦争と平和

通常上映

トルコ映画特集

新しい世代による作品が世界的に
注目を浴びるトルコ映画の特集。

会　期：12月2日（水）～13（日）
※休館日・休映日除く

観覧料：500円（大人）400円（大学生・高校生）
300円（中学生・小学生）

※定員制。各回入替制。
※チケットはすべて当日券。前売り券はありません。
※障がい者の方は無料。福岡市在住の65才以上の方は半額。
（手帳の呈示が必要です。）
※「わの会」会員は250円（会員証の呈示が必要です。）

5【土】14:00 / 9【水】14:00　少女ヘジャル
Hejar

おすすめ！

家族を失った5才のクルド人少女ヘジャルは、イスタンブールの親戚の家に連れてこられる。しかし突然警察が襲撃し、一家は死亡、戸棚に隠れていたヘジャルだけが生き残る。ヘジャルはアパートの向かいの部屋にすむトルコ人の元判事ルファトの部屋に隠れるのだが、ルファトはクルド語が分からず、ヘジャルはトルコ語がしゃべれない。家政婦のサキネがクルド人だったことから、やっと事態を理解するルファトだが、頑固なルファトとヘジャルは衝突を繰り返すのだった。

トルコには約1900万人のクルド人がいると言われているが、トルコ政府はその存在を認めず、クルド語の使用も認めていない。最初クルド人を毛嫌いするルファトだが、ヘジャルとの交流の中で次第に民族への偏見が薄れていく。本作はトルコにおけるクルド人問題を正面から描いた作品であり、一時は国内で上映禁止とされ、その後解禁された。頑固なルファトが次第に心を通わせ、ヘジャルが本物の孫のようになる様は感動的であり、民族の対立を平和的に解決したいという監督の願いの表れである。

監督：ハンダン・イペクチ
出演：ディラン・エルチェティン
シュクラン・ギュンギョル

2001年／35ミリ／カラー／120分／トルコ　日本語・英語字幕付き

2【水】14:00 / 13【日】14:00　至上の掟
Bliss

未婚の女性メルイェムが何者かに純潔を奪われる。彼女は犯人の名前を一切いわない。家族の名誉を汚した彼女は村の掟で死ななければならない。従兄のジェマルが彼女を殺す役目を命じられる。古い因習を糾弾し、華麗な映像美とスリリングな演出で見る者を引き込んでいく作品。

監督：アブドッラー・オウズ
出演：ムラット・ハン
オズギュ・ナマル

2006年／35ミリ／カラー／111分／トルコ　日本語・英語字幕付き

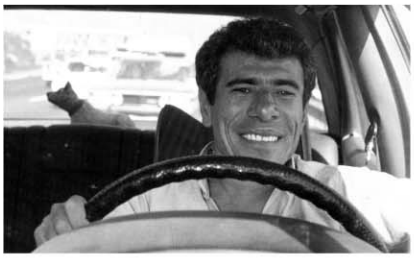
3【木】14:00 / 13【日】11:00　インターナショナル
The International

1982年。田舎の楽団が軍に呼ばれて軍楽隊として演奏するように命じられる。その地方に軍評議員がやって来ることになり、楽団は歓迎の曲を演奏することになる。何を演奏するか困った指揮者のアブゼルはたまたま娘が聞いていた曲に興味を持ち、その曲を演奏しようと思う。軍事政権時代の悲劇をユーモアを交えて描いた秀作。

監督：スッル・スレイヤ・オンデル
ムハッレム・ギュルメズ
出演：ジェズミ・バスクン／オズギュ・ナマル

2006年／35ミリ／カラー／106分／トルコ　日本語・英語字幕付き

3【木】11:00 / 12【土】17:00　メルセデス、わが愛
Mercedes, Mon Amour



トルコからドイツに出稼ぎにきているバイラムは、お金を貯めて念願の車であるベンツを手に入れる。夏に休暇をとったバイラムはベンツに乗ってトルコに帰ろうとする。ところが帰路バイラムに様々なトラブルが襲いかかる。異常にベンツを大切に扱う主人公をコミカルに描いた作品。

監督：バイ・オカン
出演：イルヤス・サルマン
ヴァレリー・ルモワン

1993年／35ミリ／カラー／98分／トルコ　日本語・英語字幕付き

通常上映

日本を代表するドキュメンタリー作家、亀井文夫生誕100年（1908－1987）を記念して代表的作品を特集。

亀井文夫監督特集

会　期：12月16日（水）～23日（水・祝）※休館日除く
観覧料：500円（大人）400円（大学生・高校生）300円（中学生・小学生）
※定員制。各回入替制。
※チケットはすべて当日券。前売り券はありません。
※障がい者の方は無料。福岡市在住の65才以上の方は半額。（手帳の呈示が必要です。）
※「わの会」会員は250円（会員証の呈示が必要です。）

16【水】14:00 / 19【土】17:00

北京　監督：亀井文夫
1938年／16ミリ／モノクロ／ドキュメンタリー
45分／東宝文化映画部

戦ふ兵隊　監督：亀井文夫
1939年／16ミリ／モノクロ／ドキュメンタリー
66分／東宝文化映画部

「北京」は「上海」に続いて製作された作品。3000年の歴史を持つ北京の文化とそこに住む人々を記録した貴重な作品。冒頭の30分ほどが欠落している。「戦ふ兵隊」は漢口攻略戦の従軍記録で、陸軍省の後援による作品。ナレーションを使わず字幕と現場の音と音楽そして映像で構成された作品で、軍部が期待した戦意昂揚映画とはほど遠いため上映許可が下りなかった。現在では、反戦映画としてまた亀井文夫の最高傑作として高く評価されている。
※作品が古く、あまり状態は良くありません。ご了承下さい。

19【土】11:00 / 22【火】14:00

日本の悲劇　監督：亀井文夫
1946年／35ミリ／モノクロ／ドキュメンタリー
39分／日本映画社

生きていてよかった　監督：亀井文夫
1956年／16ミリ／モノクロ／ドキュメンタリー
48分／原水爆禁止日本協議会＝日本ドキュメント・フィルム

「日本の悲劇」は満州事変から太平洋戦争までの道のりを、ニュース映画を様々な映像を用いて説明した作品。亀井文夫監督の戦後第一作だが、吉田茂首相が見て激怒し、上映許可が取り消された。「生きていてよかった」は1955年8月広島と長崎で開催された第一回原水爆禁止世界大会に関連して、被爆者救援運動の一環として企画された映画。被爆者の生活や原爆症の苦しみが描かれている。
※作品が古く、あまり状態は良くありません。ご了承下さい。

4【金】11:00 / 12【土】14:00

そこに光を
Let There Be Light

クルド民族との紛争が続く、トルコ東南部の山岳地帯。セイド率いるクルド人部隊はムラット隊長率いるトルコ政府軍に次第に追いつめられる。ところが銃撃戦で雪崩が発生、最後にはセイドとムラット二人だけになってしまう。過酷な民族紛争の現実を描き、監督の平和を願う想いが込められた力作である。

監督：レイス・チェリッキ
出演：ベルハン・シムシェッキ
タールク・タルジャン

1996年／35ミリ／カラー／84分／トルコ　日本語・英語字幕付き

5【土】17:00 / 11【金】14:00

頑固者たちの物語
Tales of Intransigence

トルコの北東アナトリアの村。ダショは馬車で乗客を運ぶ仕事をしていた。ある日カイゼルがエアコン付きのバスを買い、ダショと同じ仕事を始める。そしてダショとカイゼルは、どちらが先に町に到着するか競争を始める。多くの頑固者達の伝説が描かれる、現実と幻想が一体となった作品。

監督：レイス・チェリッキ
出演：トゥンチェル・クルティズ
サブリ・トゥタル

2004年／35ミリ／カラー／91分／トルコ＝ドイツ　日本語・英語字幕付き

4【金】14:00 / 12【土】11:00

グッバイ・トゥモロー
Goodbye Tomorrow

60年代後半から70年代前半、トルコでの学園闘争のリーダーであったデニズ・ゲズミスを描いた作品。彼は政府により「テロリスト」とされ、死刑にされている。本作は彼の死刑判決に疑義を投げかけ、真の民主主義とは何かを問いかける。右派などの撮影妨害を乗り越え10年の歳月をかけて完成した作品である。

監督：レイス・チェリッキ
出演：ベルハン・シムシェッキ
ギョネン・ボズベイ

1998年／35ミリ／カラー／115分／トルコ　日本語・英語字幕付き

6【日】11:00 / 11【金】11:00

天使の墜落
Angel's Fall

ホテルで働く女性ゼイネップは父親と二人で寂しく暮らしていた。父親に精神的に束縛されていた彼女にある日ボーイフレンドができる。生活を変えようとする彼女は恐ろしい結論に達する。閉塞された日常からの解放そして女性解放を描いた作品で、多くの映画祭に招待され、監督は一躍国際的に認められる。

監督：セミヒ・カプランオウル
出演：ムサ・カラギョズ
テュリン・オゼン

2005年／35ミリ／カラー／97分／トルコ＝ギリシャ　日本語・英語字幕付き

5【土】11:00 / 10【木】14:00

裏側の子どもたち
Children of Secret

義父に虐待されていた少年ジェミルは、家出をしてイスタンブールにやって来る。ホームレスの少年達と出会ったジェミルは、彼らの仲間になる。子供達のリーダー、ヴェリットは、ジェミルが家に帰るためのお金を工面しようとするのだった。イスタンブールで暮らすストリートチルドレンの実態を描いた作品。

監督：アイドゥン・サイマン
ウミット・C・ギュベン
出演：フラット・タヌシュ
ハリル・イブラヒム・アラス

2002年／35ミリ／カラー／121分／トルコ＝ハンガリー　日本語・英語字幕付き

6【日】14:00 / 10【木】11:00

卵
Egg

詩人のユスフは母親の死の知らせを受けて、故郷の町に向かう。古い実家には5年間母親と住んでいたアイラがいた。ユスフは昔の友人達に馴染めず娘と二人で外出する。本作は監督の第三作であり、詩人のユスフを主人公にした「ユスフ三部作」の第三部である。幻想的な映画の冒頭など、印象的な場面が詩的リアリズムで描かれる。

監督：セミヒ・カプランオウル
出演：ネジャット・イシレル
サーデット・ウシュル・アクソイ

2007年／35ミリ／カラー／98分／トルコ＝ギリシャ　日本語・英語字幕付き

18【金】11:00 / 20【日】11:00

人間みな兄弟
ー部落差別の記録

監督：亀井文夫

部落差別問題を描いたドキュメンタリー。映画のスタッフは、大阪・京都・奈良・和歌山、三重、長野などの52カ所にも及ぶ部落を取材し、劣悪な環境で暮らし、結婚や就職などで差別的待遇を受ける人々の実態を告発していく。69年の同和対策特別措置法施行以前の部落の様子が記録された貴重な作品。

1960年／16ミリ／モノクロ／ドキュメンタリー
60分／日本ドキュメント・フィルム

17【木】11:00 / 23【水祝】11:00

支那事変後方記録・上海

監督：亀井文夫

陸軍省が中国での戦果を記録して戦意昂揚に役立てようと製作したドキュメンタリー。溝口健二監督の「滝の白糸」のカメラマン三木茂が、当時の上海、イギリス租界、廃墟となった町や中国人達を冷静にとらえている。亀井文夫は三木茂の映像を元に構成・編集を行い、戦前のドキュメンタリー映画の傑作となった。

1938年／16ミリ／モノクロ／ドキュメンタリー
77分／東宝文化映画部

17【木】14:00 / 19【土】14:00 / 23【水祝】14:00

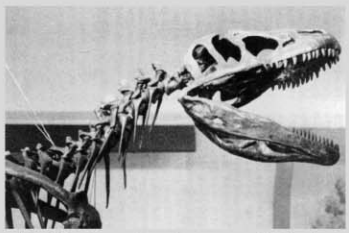
戦争と平和

監督：亀井文夫　山本薩夫
出演：池部良　岸旗江

戦争中、輸送船が撃沈された小柴健一は、中国の漁民に助けられる。健一の戦死の知らせをうけた妻の町子は、幼馴染みの康吉と結婚するが、空襲の中で康吉は異常をきたしてしまう。憲法発布記念として製作された作品。ドラマと実写フィルムを交えて作られている。劇映画の監督が初めてだった亀井文夫のために、山本薩夫が共同監督として協力している。※作品が古く、あまり状態は良くありません、ご了承下さい。

1947年／35ミリ／モノクロ／100分／東宝

18【金】14:00 / 20【日】14:00



生物みなトモダチ
～トリ・ムシ・サカナの子守歌

監督：亀井文夫

本作の副題は「鳥になった人間（亀井文夫）のシネ・エッセイ」である。アラスカの自然や鮭の産卵、種子島の自然の映像などと共に、亀井文夫が長年考えてきた自然との共生の哲学がナレーションで語られる。製作期間3年を費やした、社会批判、文明批判を語った大作であり、本作が亀井文夫の遺作となった。

1987年／16ミリ／カラー／ドキュメンタリー
166分／日本ドキュメント・フィルム

12月 上映スケジュール

	1 火		休　館　日	
トルコ映画特集	2 水		14:00 至上の掟	
	3 木	11:00 メルセデス、わが愛	14:00 インターナショナル	
	4 金	11:00 そこに光を	14:00 グッバイ・トゥモロー	
	5 土	11:00 裏側の子どもたち	14:00 少女ヘジャル	17:00 頑固者たちの物語
	6 日	11:00 天使の墜落	14:00 卵	
	7 月		休　館　日	
	8 火		休　映　日	
	9 水		14:00 少女ヘジャル	
	10 木	11:00 卵	14:00 裏側の子どもたち	
	11 金	11:00 天使の墜落	14:00 頑固者たちの物語	
	12 土	11:00 グッバイ・トゥモロー	14:00 そこに光を	17:00 メルセデス、わが愛
	13 日	11:00 インターナショナル	14:00 至上の掟	
	14 月		休　館　日	
	15 火		休　映　日	
亀井文夫監督特集	16 水		14:00 北京／戦ふ兵隊	
	17 木	11:00 支那事変後方記録・上海	14:00 戦争と平和	
	18 金	11:00 人間みな兄弟 部落差別の記録	14:00 生物みなトモダチ	
	19 土	11:00 日本の悲劇／生きていてよかった	14:00 戦争と平和	17:00 北京／戦ふ兵隊
	20 日	11:00 人間みな兄弟 部落差別の記録	14:00 生物みなトモダチ	
	21 月		休　館　日	
	22 火		14:00 日本の悲劇／生きていてよかった	
	23 水・祝	11:00 支那事変後方記録・上海	14:00 戦争と平和	
	24 木 ▶ 27 日		休　映　日	
	28 月 ▼ 1/4 月		年末年始の休館日	

亀井文夫 プロフィール

亀井文夫(1908年～1987年)は日本の映画史、特に戦前のドキュメンタリー映画史では傑出した作品を残した社会派の作家だった。

福島県に生まれた亀井文夫は絵画や文学を学ぶために上京、文化学院美術科に入学する。しかし社会主義思想に興味を持った彼は同学院を中退し、ソ連に渡航する。そこで映画の可能性に目覚めた亀井文夫はレニングラード映画技術専門学校の聴講生となる。1933年帰国した亀井文夫はP.C.L.に入社。1935年「姿なき姿」で監督デビュー。その後「支那事変後方記録・上海」「信濃風土記より 小林一茶」(1941年)などで記録映画を表現力豊かな映画ジャンルへと高める。一方「戦ふ兵隊」が上映禁止となり、映画人としてはただ一人治安維持法違反容疑で検挙・投獄されるなど、反骨の映画人として知られる。

戦後は「戦争と平和」「女の一生」(49年)など劇映画の監督にも意欲を見せる。その後独立プロである日本ドキュメント・フィルム社を主宰、「基地の子たち」(53年)「生きていてよかった」などのドキュメンタリー映画を監督する。生涯に渡り自らの信念と問題意識を貫いたドキュメンタリー作家であった。

映像ホール利用申し込みについて

映像ホール・シネラでの自主上映(非営利に限る)を希望される方は、下記のとおり利用申し込みを受け付けいたします。

- ■利用申し込み対象期間：平成22年6月～11月まで
  ※別途配布の申し込み用紙に対象日を記載しています。
- ■申し込み受付期間：
  平成21年11月22日(日)～12月4日(金)※休館日除く
- ■抽　選　日：平成21年12月5日(土) 午前11時より
- ■抽選会場：福岡市総合図書館3階第2研究室
- ■利用申し込み方法：
  福岡市総合図書館で配布中の申し込み用紙をご提出下さい。

◆◆◆福岡日伊協会映画鑑賞会◆◆◆

『宣告』(1990年制作・114分)

監督・脚本:ジャンニ・アメリオ／出演:ジャン・マリア・ヴォロンテ、エンニオ・ファンタスティキーニ他

日　時：2009年12月21日(月)19:00～21:00　※入場無料・先着120名
会　場：あじびホール(福岡アジア美術館8F) TEL092-263-1100
主　催：福岡日伊協会 TEL092-476-2153(西日本シティ銀行内)
協　力：財団法人福岡文化財団

予約制・無料(受付:平日9時～17時)
相続・遺言、不動産の個別相談会
私達、財務コンサルタントがご相談を承ります。

河内山 義昭

内山 創

住友信託銀行 福岡支店
092-781-4405(受付:平日9時～17時)
予約は前営業日までにお願いします。

交通アクセス

当館の駐車場スペースに限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

地下鉄

- 西新駅または藤崎駅から徒歩15分

西鉄バス

- 天神～都市高速経由～福岡タワー南口(所要時間:昼間で約20分)
- 博多駅～都市高速経由～福岡タワー南口(所要時間:昼間で約25分)
- 福岡タワー南口バス停から徒歩3分
  所要時間は交通事情により異なります。お近くのバス停からのご利用につきましては、西鉄お客様センター(電話0570-00-1010)に直接お問い合わせください

Fukuoka City Public Library Movie Hall Ciné-là
福岡市総合図書館映像ホール・シネラ
〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目7番1号
福岡市総合図書館(代表):092(852)0600
映像資料課:092(852)0608 Fax.092(852)0609
福岡市総合図書館映像ホール・シネラHP「うえぶシネラ」http://www.cinela.com

発行:映像ホール・シネラ実行委員会 デザインワークス／VOW OFFICE Inc.
R100 古紙配合率100%再生紙を使用しています。